

0938

0937

一復第一四二編

第一復員官署又世話課へ通知

昭和二十二年年度經費支出並歳入徴収要領中改正に
ついて

昭和二十二年五月二十四日

第一復員局文書課長

昭和二十二年年度經費支出並歳入徴収要領中左記の通改正
せらねたから命により通知する

一第四号に船舶修繕整理部を如し

二第十二号の了中

「毎月十五日、月末現在高を二十日及翌月五日迄」と

あるのを「毎月十日現在高を十五日迄」に訂正

三第十二号の4を削除する

四様式第三第四の（注意）に「前月迄受領額と前月末

整理課

昭和22年 5/28

0938

0937

復第一四二號

第一復員官署及世話課へ通知

昭和三十二年度經費支出並歳入徴収票領中改正に
ついて

昭和三十二年五月二十四日

第一復員局文書課長

昭和三十二年度經費支出並歳入徴収票領中左記の通改正
せられたから命により通知する一、第四号に船舶修繕整理部を如し
二、第十一号の中

「毎月十五日、月末現在高を二十日及翌月五日迄」と

あるのを「毎月十日現在高を十五日迄」に訂正

三、第十一号の4を削除する

四、様式第三第四の（注意）に「前月迄受領額と前月末

昭和 5/28

五、様式第五備考を記入すること
六、様式第六備考を削除すること

0939

整理課

經監第六七号

復員官署一般

會計検査院の検査に付するもの通知

昭和二十五年五月一日

第一復員局 經理部長

5/15 95 受

物品及び入上出外現金に關する委託検査は會計検査院法の改正により、廢止されたが今回この検査につき別紙の通り定められ、承知相成りたる通知する

尚、この通知については計算規則によつて毎月計算書を了る會計検査院に提出し、その小はならば、念々為申添える（註）改正會計検査院法は四月十九日附官報に掲載せられ、その施行は、念々である

0940

整理

経監第九八号

復貧官署一般及び各誌課

前渡資金と納計算書の証書書類の代用について

昭和三年六月十三日

第二復貧局経理部長

首題の件に關し會計検査課の承認を金札の通り定められたから通牒す。

左記

諸給與金を郵便振替貯金に於て送金支拂をした場合は各人毎に支給内訳を記載し、
出納官吏の支拂証書に郵便振替貯金受領票副振替票並に振替貯金拂込内訳
票を添付して計算証明規則第四十條の証換書に代用することを得。

留守宅渡金補給金で給與原法を備付け各人毎の支給を明瞭ならしめてあるものは支拂
証書に受領者の階級別人負金額を記載し所屬長官が給與原法と対照し正当に支拂
せしことを與書証印して前項の各人毎の支給内訳記載を省略することを得。

0941

経理事務次郎

貸付官署一般及び庶務課

物品の取納証明について

昭和二年六月十三日

第一復貸局経理部長

首題の件に關し會計検査院より別紙宛の通り指定せられにからず承知せられ度、
別紙

檢第四號

昭和二年六月五日

案

會計検査院長 荒井 誠一郎 印

内閣総理大臣 片山 哲殿

貴省所屬の物品の取納の証明は左記のものを除く外、すべて計算証明規則
第五十六條によつて物品取納計算報告書を以て代用し、その提出回数、年

Q942

